

冠動脈CT検査の説明と意思確認書

■来院時間： 10時40分（検査開始80分前）

検査開始予定時間：12時00分 実際の撮影にかかる時間は20分程度です。

■食事・飲水制限： 9時00分から食事・飲水ができません。

《冠動脈CT検査とは》

造影剤を使用することで、心臓に血液を送る冠動脈の状態を検査します。精度の高い検査結果を得るためには心拍数を抑える必要があります。検査当日の心拍数が60回/分以上の場合にはβ遮断薬（内服薬・静脈注射）を使用します。ただし、心臓の機能が低下（心不全）している方や脈拍数が60回/分未満の方には使用しません。

β遮断薬について

来院時、心拍数が60回/分以上場合、検査1時間前にβ遮断薬を内服していただきます。内服すると、1時間くらいで心拍数が減少し、検査中に緊張しても心拍数は上がり、きれいな画像が得られます。血圧が少し下がる場合もありますが、その効果は内服後約2時間半で消退しますので心配はありません。

ニトログリセリンについて

冠動脈を拡張させる薬です。検査の5分くらい前に口腔内に噴霧します。場合によっては心拍数が少し早くなって、動悸を感じますが、5分くらいで落ち着きますので心配ありません。

造影剤について（別紙 “造影CT検査を受けられる方へ” をご参照ください）

*諸条件（検査中の体動や息止めが不十分など）により、診断に適さない画像となる場合があります。

—意思確認書—（説明を受けた方が記入 原本は当院で保管させていただきます）

新浦安虎の門クリニック医院長殿

私は説明を受け内容について理解しました。

私は説明された診療行為について、以下のように決定いたしました。

私は冠動脈CT検査を

受けます

受けません

今は判断できません（判断保留）

年 月 日

署名（本人自署） _____

代理人署名（続柄： _____）

（造影剤使用に関する意思確認書は別紙）